



日本金属学会ビジョンの公表

本会は、今年で創立80周年を迎えました。これを機に本会の目的を再確認し、より具体的なビジョンとしてまとめましたので、公表いたします。今後このビジョンを指針として、各事業のあるべき姿や目標を明確化し、アクションプランを策定・実施していきます。

公益社団法人日本金属学会
会長 中島 英治

日本金属学会ビジョン

公益社団法人日本金属学会は、金属及びその関連材料の学術および科学技術の振興に関する事業を通じて公益の増進に寄与することを目的に設立され、優れた研究や技術に関する情報発信、優秀な人材の育成、後世への技術の継承などを行う学術団体である。その具体的な学会像を以下に記す。

- 1. 未来を先導する領域を開拓し、世界の材料科学・工学をリードする**
材料科学・工学における未来を先導する先端領域、学際領域の科学技術課題を討論する研究会を主催し、新領域を開拓するとともに、国際的かつ長期的視点から当該分野をリードする学会
- 2. 最新の研究や技術を世界に発信する**
金属及びその関連材料に関する最新の研究や技術を世界に発信し、会員のプレゼンスの向上を図る学会
- 3. 多様な研究者・技術者が集い、最新の研究や技術の交流を図る**
学界・産業界の多様な研究者・技術者が最新の研究成果や技術を発表・討論する場を提供し、知識や技術の水準を高める交流や情報交換を図る学会
- 4. 次世代を担う人材の教育や育成を行なう**
金属及びその関連材料に関する基礎学理から先端領域までの学術や技術の幅広い教育を通じて、優れた工学技術の継承や人材育成を行う学会
- 5. 会員や地域・社会のニーズに対応したサービスを提供する**
会員や地域・社会のニーズを深く理解し、ニーズに応じて金属及びその関連材料に関する情報や支援などのサービスを提供する学会